



群馬県立土屋文明記念文学館 ミニ展示「やなせたかし 詩の世界」

アンパンマンの生みの親として知られるやなせたかしは、戦後の混乱期から平成の時代まで、世代を超えて多くの人々に「やさしさ」と「希望」を届けてきました。

本展示では、NHK連続ドラマでも話題となった幻の詩集『ぼくのまんが詩集』をはじめ、長年編集長を務めた雑誌『詩とメルヘン』など、当館が所蔵するやなせたかしの貴重な資料を展示しています。

詩と絵で綴られたやなせさんのメッセージを、ぜひこの機会にご覧ください。

1 会 期 10月20日(月)まで

休 館 日:火曜日(9/23 は開館)、9/24(水)

開館時間:9:30~17:00 (観覧受付は 16:30 まで)

2 会 場 土屋文明記念文学館ロビー

3 観 覧 料 無料

4 主な展示資料

『こどもごろの歌』 自費出版の第一詩集

『ぼくのまんが詩集(2)』 自費出版の第二詩集

『別冊モダン日本』 デパート宣伝部時代の
1コマ漫画

『詩とメルヘン』1巻1号 など



【参考】現在開催中の企画展「シゲリカツヒコのえほん ふでさきに おもいをこめて」

1 会 期 10/6 (月) まで

2 観覧料 一般500円、大高生250円、中学生以下無料 ※障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料